



【駅舎の向こうは金角湾、これを跨ぐ黄金橋は発展するウラジオストクのシンボルでもある】

ウラジオストクにやって来た。

そして、写真はかの有名なウラジオストク駅。

モスクワまで1万キロの距離を走る世界一長い、シベリア鉄道の始発駅である。

モスクワからみれば、ここは最果ての地、極東ロシアのシベリアである。

駅舎に入り、ホームに立つ。

レールを西の方向に追いかながら、その遙か先のモスクワを、そしそこから広がるヨーロッパの国々を思う。

#### 【補足】

ロシアといえば日本からは遠い遠い国である。

でも、すぐそばにもロシアがあったのだ。

そう、それがここウラジオストク。

日本（成田）から直行便で僅か2時間半。

今回はソウル（仁川）経由で、少し遠回りとはなったが、すぐそこだ。

この地と日本の深い関係を知り、その時代にノスタルジックな思いを馳せる旅となった。